

北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 実施計画書（案）



令和6年10月29日
戸田市

北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 実施計画（案）

はじめに

まちなかウォーカブルとは

- 「ウォーカブル」とは、「歩く」を意味する「walk」と「できる」の「able」を組み合わせた造語で、「歩きやすい」「歩きたくなる」といった意味で使われます。
- 国土交通省では、「居心地が良く、歩きたくなるまち」として、道路空間を車中心から「人中心」の空間に転換し、多様な人々の交流の場を形成することで、都市の魅力を上向きさせる取り組みを推進しています。

「居心地が良く歩きたくなる」まちなかのイメージ

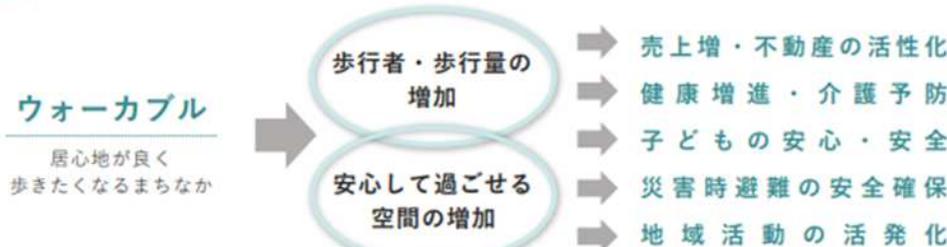


（出所）官民連携まちづくりポータルサイト

まちなかウォーカブルの実現にて期待される効果

- 「居心地が良く歩きたくなるまちなか」を形成によって、多様な人々の出会い・交流を通じたイノベーションの創出や人間中心の豊かな生活を実現し、まちの魅力・磁力・国際競争力の向上が内外の多様な人材、関係人口を更に惹きつける好循環が確立された都市を構築が図れます。

■ウォーカブルの主な効果



（出所）門真市「古川橋駅周辺地区まちなかウォーカブル推進基本構想」

検討背景

将来ビジョン（案）

- 戸田市では人口が増加傾向であり、平均年齢が若く高齢化率が低い、全国でも数少ない都市ですが、今後人口の維持・定着を図るため、住み続ける・選ばれ続ける魅力的な都市の形成が喫緊の課題です。
- 現在、新首第一土地画整理事業が進行中のJR北戸田駅周辺地域において、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成を通じ、都市の魅力向上を図るため、「北戸田駅周辺まちなかウォーカブル 将来ビジョン（案）」を作成しました。

コンセプトの構築に向けた方向性

新しいチャレンジを応援し、育んでいくことで
街並みと人が変化し続ける楽しみのあるまち、北戸田

基本方針

優先的に取り組む重点方針

重点方針 駅周辺における創造・チャレンジの場創出によるまちなかを歩きたくなる、魅力的なコンテンツやにぎわいの形成

- 賑わい創出 | 多様な世代が楽しめる施設の誘致、イベント開催によるにぎわい創出
- 健康の促進 | 歩きたくなるまち並みやスポーツ・アクティビティできる場所の創出による健康増進
- 市場形成 | 誰でもチャレンジできる、ユーザーも楽しめる場を作ることによる、市内の経済活動の活性化
- 多世代交流 | イベント等による市民・企業・行政の交流を通じたコミュニティ形成、シビックライドの醸成、地元定着
- 官民連携による活力向上 | 市民意見に基づき、イベントや取組等のアイデアを官民連携にて効果的に創出・実現

基盤となる方針

基盤方針 安全で快適な交通結節点や移動・滞在空間の形成

- 安全・安心 | 歩行者、自転車、自動車の空間が適切に分担され、夜でも明るく、安心して行き交える空間
- 快適性 | まちなかで休憩・滞在できるテーブル・ベンチや、夏でも快適に歩ける緑空間の整備・維持管理

基盤方針 明るく緑豊かな街並み形成、市民協働による保全

- 空間デザイン | 市民のアイデアや取り組みが公共空間整備に反映される仕組み
- 維持管理 | 公共空間の持続可能な市民参画型維持管理

令和6年度の取り組み方針

- 令和5年度に策定した将来ビジョン（案）に基づき、令和6年度では社会実験を実施します。社会実験においては、戸田市まちづくりラボ準備会でのご意見や関係者との調整を踏まえ、笹目川プロムナード・ボール公園の2か所にて実施する予定です。



北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 実施計画（案）

社会実験の目的

社会実験の目的

- 令和6年度の社会実験は、北戸田駅周辺をウォーカブルな空間とする「将来ビジョン（案）」を実現するために行うものです。
- 現在活用可能な公園や道路などの公共空間の活用の試行を通じて、「空間の使いこなし」「まちで活動する仲間づくり」「取り組みを知ってもらう」ことを目的とし、将来的なウォーカブルの取り組みの具体策を検討していきます。

令和6年度社会実験の目的

空間の使いこなし

- 従来のハード整備先行型の公共事業ではなく、空間を使う中で、「どのような空間ならより楽しめるか？」「どのような空間ならより使いやすいか？」を共に考え、実行・検証することで、居心地のよい空間の利活用を目指した整備へとつなげていきます。

まちで活動する仲間づくり

- 地域のみなさまの地元ネットワークを発揮し、ウォーカブルなまちづくりに賛同し、ともに楽しむ仲間を集め、取り組みを盛り上げ、加速します。

取り組みを知ってもらう

- イベント形式で公共空間を活用することで、多くの地域の方に取り組みを知っていただくきっかけとします。

将来ビジョン（案）のコンセプトへの反映

- 社会実験の目的のうち、特に「空間の使いこなし」については、将来ビジョン（案）に掲げるコンセプトの実現に直接的に関与する重要な部分であり、「活動のデザイン」「つながりのデザイン」の2つの視点から、社会実験のコンテンツを精査します。

空間の使いこなし

デザインの視点

活動のデザイン

- 外出機会の創出や地域の方がやりたいことの実現に向け、実施可能な取り組みやニーズの把握について検討します。

つながりのデザイン

- それぞれのエリアやエリアで実施する活動をつなげるための快適な移動や滞在の在り方を検討します。

社会実験の概要

赤字箇所を更新

	概要
企画タイトル	北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 キタダまちなかチャレンジ
場所	笹目川プロムナード、ボール公園、 北戸田駅前
日付	11月23日（土） 雨天の場合11月24日（日）に延期
時間	10時～15時
コンテンツ	活動のデザイン@ボール公園 <ul style="list-style-type: none">・ドッチボール大会・親子でもらいドッジボール・フリースロー・モルック体験・幼児向けボール体験 活動のデザイン@笹目川プロムナード <ul style="list-style-type: none">・ステージ・キッチンカー・マルシェ&ワークショップ つながりのデザイン@全体 <ul style="list-style-type: none">・まちなかアート展示（北戸田駅前、笹目川の橋のスペースを使って、北戸田駅周辺の幼稚園・保育園の絵画等を展示）・ウワサの北戸田クイズラリー・絵馬に願う北戸田
調査内容	空間の使いこなし <ul style="list-style-type: none">回遊性創出に資するコンテンツとは？参加者アンケート調査、コンテンツ別の利用・参加者数回遊・滞留状況はどうか？位置情報データ（センサ、民間ビッグデータ等） まちで活動するなかまづくり <ul style="list-style-type: none">民間牽引で取り組みを推進していくにあたっての課題は何か？ラボメンバーへの事後アンケート調査収支構造について持続可能であるか？イベントの収支報告 取り組みを知ってもらう <ul style="list-style-type: none">来場者数の多い時間帯はいつか？位置情報データ（センサ、民間ビッグデータ等）

配置図及び実施内容

笹目川プロムナード

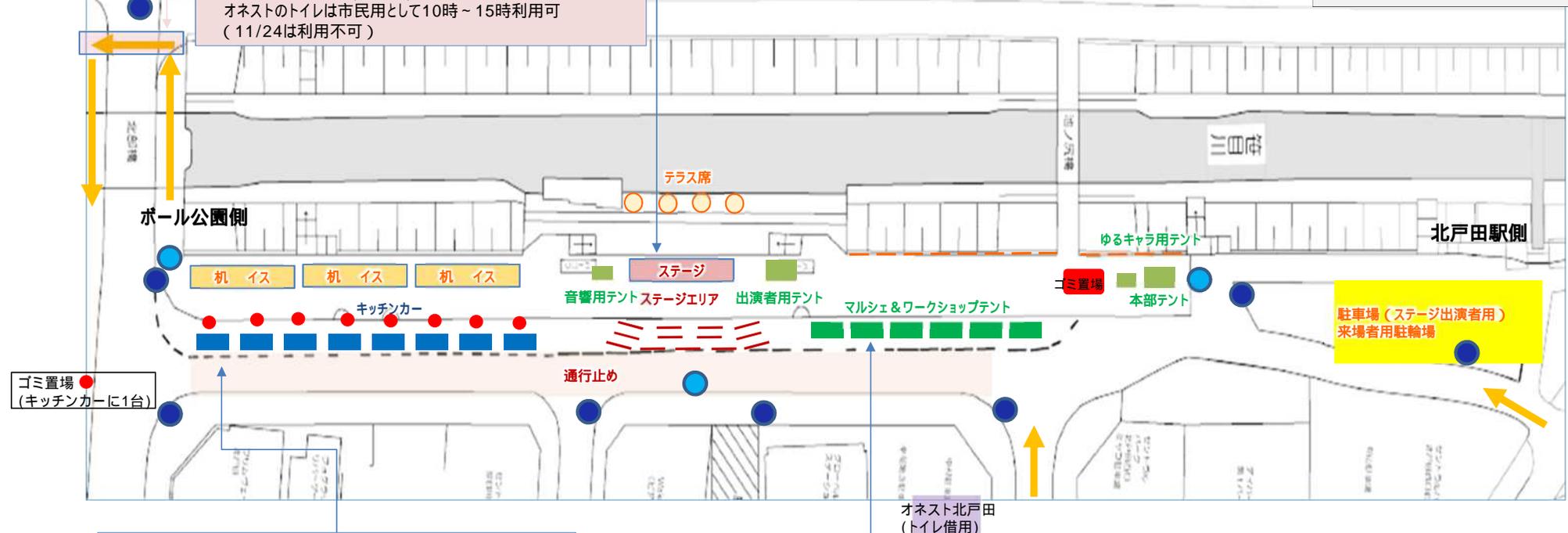
移動
プロムナードからボール公園への移動は、交通ルールを守り横断歩道を歩いてもらう。

運営上の注意点
ゴミ置場
 出店ブースで購入したゴミは、出店ブースの前にある各ゴミ置場に捨てる。
 その他本部脇にゴミ置場を設置
トイレ
 笹目川沿いのオネスト(葬儀場) 市民用
 オネストのトイレは市民用として10時~15時利用可(11/24は利用不可)

ステージ
【概要】
 北戸田で活動しているグループを中心に人工芝ステージで発表を行う。
【プログラム】
 09:50~ふるさと太鼓 げんちゃんフレンズ
 10:10~開会式/ソリサ/学童CLUBメリーアティックMCZ
 12:00~FFM/Ku lele/ダイヤモンズ/竹田バンド/津軽三味線
 14:50~閉会式

凡例

	キッチンカー 約6m×3m
	テント 6m×3m
	誘導員
	アート作品展示
	クイズラリー



ゴミ置場 ●
(キッチンカーに1台)

キッチンカー
【概要】
 主に北戸田で活動しているキッチンカーによる食事販売を行う。
【出店】
 粋×shitagoya(粋の唐揚げ)/Mince Kitchen(クレープ他)/ぶらん(揚げパン)/長崎堂(ベビーカステラ)/ますや(焼き鳥井、サバ焼き井、串焼き各種)/Fried food truck(フライドポテト)/ディアスキッチン(トルネードポテト)/LIRIOPE(りりおべ)(チョコロス)【全8台】
【備考】
 当日は来場した順に入場するため並びは未定
 各キッチンカーにゴミ置場をそれぞれ設置

オネスト北戸田
(トイレ借用)

マルシェ&ワークショップ
【概要】
 主に北戸田で活動しているグループを中心にテントでのマルシェ・ワークショップを行う。
【出店】
 アサヒ飲料株式会社 / 株式会社ジェイアール東日本都市開発
 芦原おやじの会 / komeko story×shitagoya / したごや菓子製造所
 芦原子ども会 / 向田子ども会 mai-nichi39 / 小楓・戸田ハニー
 missing_brass ミッシングプラス / Moi! Moi moi!・PWIB
 leola_one_yukko / ku lele【全12区画】

配置図及び実施内容

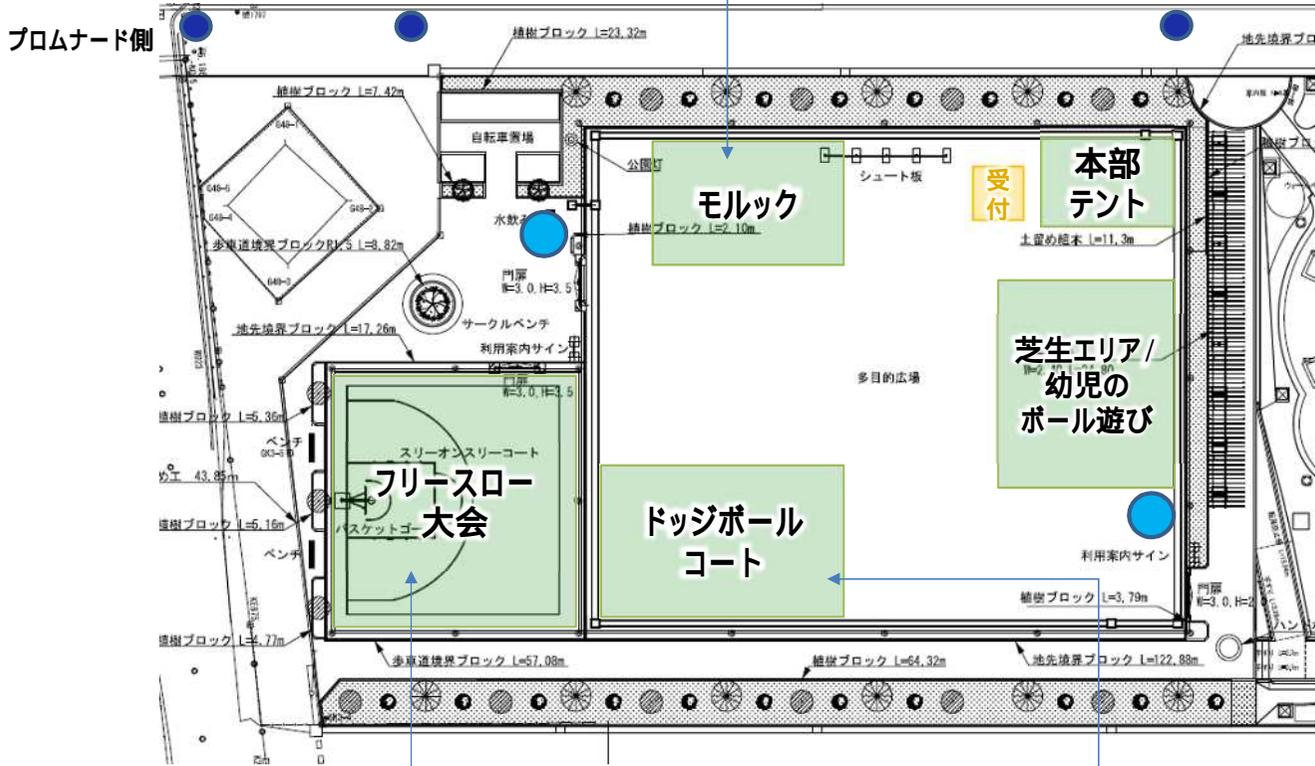
ボール公園

運営上の注意点
駐輪場
 公園の正規の駐輪場所以外は臨時駐輪場へ誘導する。
飲食
 公園内での食事は禁止する。（飲み物は可）

モルック体験
【概要】
 練習・試合コートに分け、体験会を実施。いずれも当日参加制。
 試合コートはチーム人数（各チーム5名以内）が集まり次第随時試合を実施。試合時間は15分程度。
【備考】
 戸田市モルック協会に道具の借用・当日のオペレーションの協力をいただく。

凡例

- 誘導員
- クイズラリー



芦原小側

幼児向けボール体験
【概要】
 幼児を対象に芝生スペースをボール体験の場として開放し、保護者同伴のうえ自由に遊んでいただく。当日参加制。
【備考】 戸田市職員にもオペレーションの協力をいただく。

フリースロー大会
【概要】
 2部制により実施。いずれも当日参加制。
 第1部：10：30～11：30 第2部：13：30～14：30
 参加人数は各30人以内とし、外れたら脱落する生き残り方式とする。

親子でもらいドッジボール（10：30～11：00）
【概要】
 4～6歳の子どもとその親を対象としたドッジボールに類似したゲーム。当日参加制。
 親子が前後2列にならび、相手チームにボールを当て合う相手の人数を0人にするか人数多いチームが勝利
ドッジボール大会（11：30～）
【概要】
 小学生を対象としたドッジボール大会を実施。
 事前予約制。市HPで参加者を募集中
 小学校低学年の部・高学年の部に分け、各4～6チームを募集

配置図及び実施内容

回遊を促進するコンテンツ

まちなかアート展示

【概要】

「わたしたちの保育園/幼稚園」をタイトルに畳一畳ほどの布のアート作品を作成いただいた。

アート協力園：まきば幼稚園/戸田東第二幼稚園/ささめ幼稚園/戸田ひまわり幼稚園/北戸田さくら保育園/北戸田Jキッズステーション/太陽の子新首北保育園/あけぼの保育園/あけぼの第2保育園/戸田すこやか保育園/太陽の子とだ笹目保育園/ささめ保育園/太陽の子北戸田保育園/保育ルームスターキッズ北戸田/笹目東保育園/笹目川保育園

絵馬に願う北戸田

【概要】

本部テント近くに設置した場所に絵馬を飾る
絵馬は来場者に「未来の北戸田への願い」を記入していただく。

ウワサの北戸田クイズラリー！

【概要】

北戸田にまつわるクイズを5問出題。
ポイントは笹目川プロムナード（3カ所）、ポール公園（2箇所）に設置。

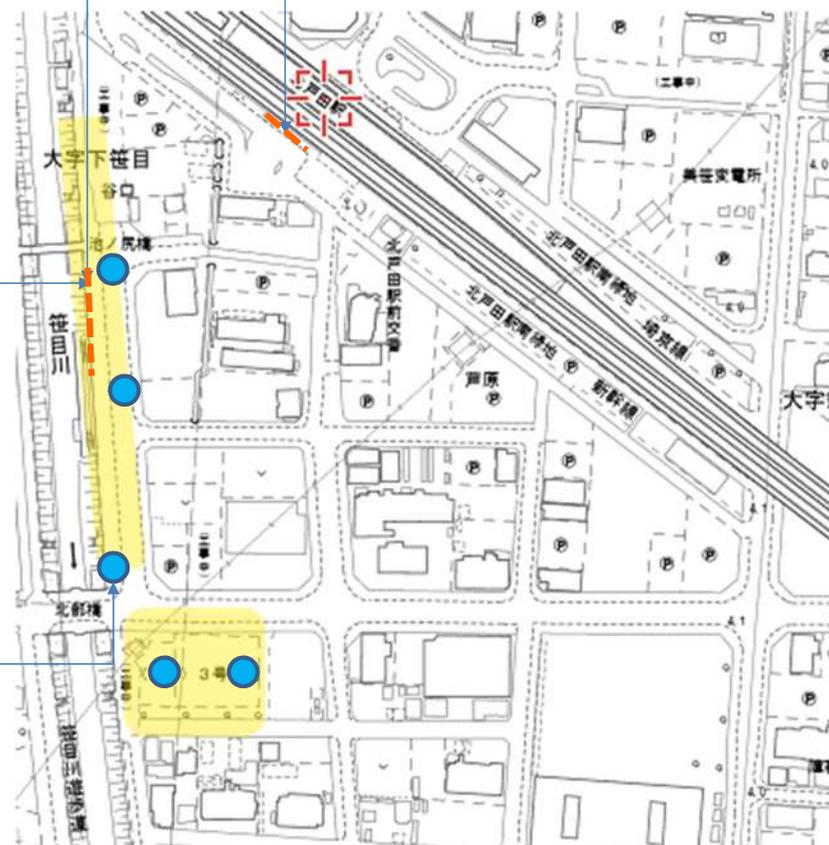
（同時開催）まちウォーク2024

【概要】

健康増進を目的としたウォーキングイベントが同時開催される。
ポール公園をスタート地点とし、5キロの距離を歩く。

凡例

- アート作品展示
- クイズラリー



タイムスケジュール

	#	ドッジボール大会	フリースロー・モルック	小さい子供もできる ボール遊び	ステージ	キッチンカー・ テント	アート展示	クイズラリー	その他	
		ボール公園			笹目川プロムナード			対象全体	運営本部等	
12:00		事務局、開催/中止を判断（雨天時等）、中止時は関係各所に連絡								
7:30~	集合	ラボメンバー集合								
8:10~	設営	設営			大型資材搬入、設営、キッチンカー等誘導 その他備品、当日の流れ、緊急連絡先等 確認	設営	設営	設営	設営	
9:00~										
9:15~		集合（全体説明、確認・共有事項等）								
10:00~	開催	受付	実施	ボール体験	ふるさと太鼓 開会式	実施	実施	クイズシート配付、 実施	受付オープン	
10:30~		親子もらいドッジボ ール			フリースロー大会 休憩時間				ソリサ 学童CLUBメリーア ティックMCZ	クイズ景品受渡し、 受付案内、 アンケート、 緊急時等対応
11:00~										
11:30~		小学校低学年の部			実施				FFM Ku lele ダイヤモンド 竹田バンド 津軽三味線	
12:00~										
12:30~										
13:00~		小学校高学年の部			実施				閉会式	受付終了
13:30~										
14:00~										
14:30~										
15:00~		終了アナウンス、参加者の誘導								
15:30~		片付け			片付け	片付け	片付け	片付け	片付け	
16:00~		備品搬出			備品搬出	コンテンツ提供者誘 導・退場	備品搬出	備品搬出	備品搬出	
16:30~										
17:00~										
17:30		完全撤収								

北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 企画書 実施計画（案）

スタッフ配置

スタッフ人数

- ・ 笹目川プロムナード、ボール公園それぞれに本部テントを設置、それぞれにスタッフを数名程度配置。
- ・ 誘導員は笹目川プロムナード8名、ボール公園3名、休憩要員3名の計14名配置。（誘導員は市の職員で対応）
- ・ その他、笹目川プロムナードではステージ班、出店班、衛生管理班、記録班やボール公園では審判などのスタッフが数名ずつ必要のため準備会メンバー・市の職員や学生を適切に配置予定。

スタッフ配置

- ・ 右図参照（ | 本部、 | 誘導員）



雨天時対応

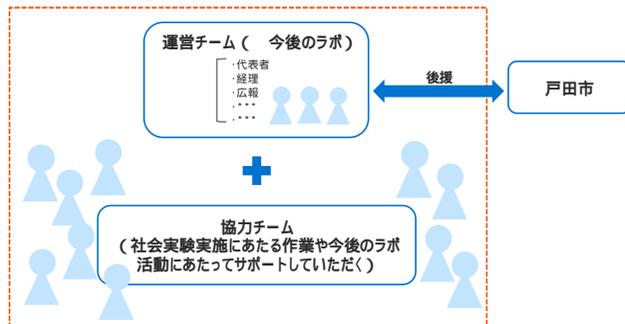
予備日も雨天の場合は、原則中止の方針

- ・ ボール公園など、屋外型コンテンツが社会実験の多くの割合を占めており、雨天時に代替コンテンツの実施が困難であることから、予備日も雨天の場合は「中止」とする方針。
- ・ 雨天中止の判断は、前日の正午までに事務局とコアメンバーとの協議で決定し、関係者（ラボメンバー、出店者等）に通知。
- ・ 中止の市民向け連絡は、ホームページを通じて実施。

実施体制

実施体制

- ・ 社会実験全体を取りまとめる「運営チーム」、社会実験の実務（誘導員等）を担う協力チームの2つのチームに分け、社会実験の実施に向けた準備を進めています。



緊急時等オペレーション

緊急時の判断・指揮系統

- ・ 社会実験の開催期間中に発災等の平時ではない状況が生じた場合には、現地で社会実験の実施に協力している市職員が主導して避難等を実施します。
- ・ ラボメンバーは市職員の誘導等に従い、参加者を避難場所等へ誘導しつつ、自身も速やかに避難等を行います。

情報発信

項目追加

広報戸田市

- ・ 広報戸田市10月号（10月1日発行）にて、ウォーカブル推進事業及び本社会実験の告知を掲載しました。

戸田市ホームページ・市SNSでの情報発信

- ・ 社会実験に関する情報について随時発信してまいります。

チラシ・ポスターの作成・配布

- ・ 社会実験に関するチラシ・ポスターを作成しました。
- ・ 市の公共施設の他、保育園・幼稚園、学校、駅、駅周辺の店舗等の掲載・配架します。



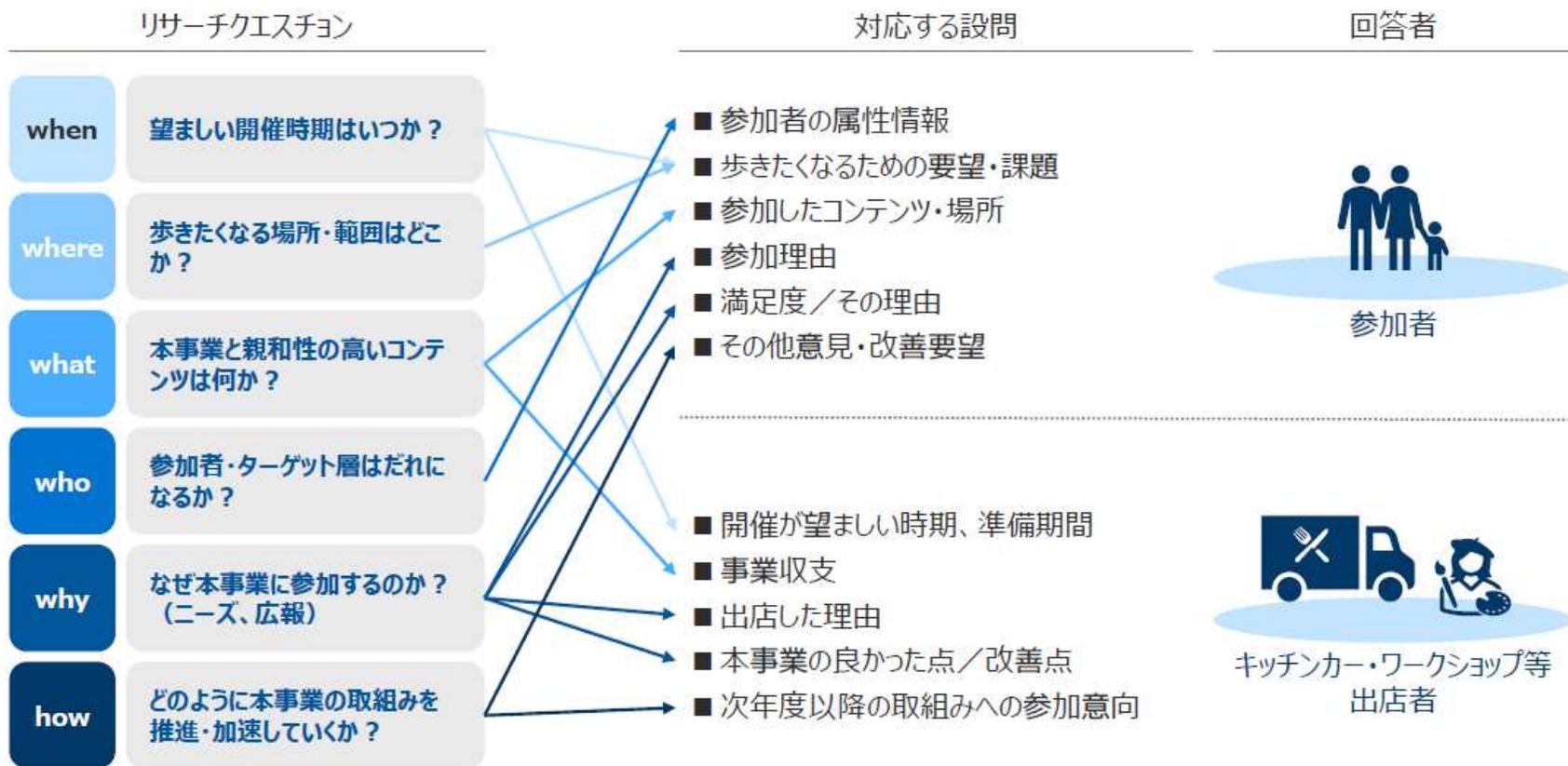
効果検証 (アンケート)

令和6年度社会実験の3つの目的

- 空間の使いこなし
- まちで活動する仲間づくり
- 取り組みを知ってもらおう

アンケート調査の目的<参加者・出店者>

次年度以降の取り組みにおけるにぎわい創出のためのヒント、参加者目線での改善点、出店者の出店内容と本企画との相性等を発見することを目的とする。この調査により、ウォーカブルに資する魅力的なコンテンツを把握するとともに、北戸田駅周辺の空間に何が求められているかなどもあわせて情報収集する。



北戸田駅周辺ウォーカブル社会実験 実施計画（案）

効果検証
(アンケート)空間の
使いこなしまちで活動する
仲間づくり取り組みを
知ってもら

来場者向けアンケート調査 概要

	概要
調査名	来場者向けアンケート調査（Google form、アンケート用紙）
配布方法	アンケート用紙を直接配付 （スタンプラリーの台紙配布時、ボール公園での受付時等）
回答期間	11月23日（土）～12月1日（日）までの1週間
主な設問	<p>○北戸田駅周辺を対象に、あなたにとって歩きたくなくなると思う空間となるために必要な要素として、当てはまるものをお答えください。</p> <p>○本社会実験で歩いていて・参加して楽しかった空間として、当てはまるコンテンツを全てお答えください。</p> <p>○歩いて行きたくなる取組み・イベントとして、今後実施してほしいものをお答えください。</p> <p>○本社会実験を知ったきっかけを教えてください。</p>

出店者（キッチンカー・ワークショップ）向けアンケート調査 概要

	概要
調査名	出店者向けアンケート調査（Google form）
配布方法	出店者にQRコードの書いた紙を配付
回答期間	11月23日（土）～12月1日（日）までの1週間
主な設問	<p>○北戸田駅周辺で実施するウォーカブルの取組み・イベントの開催時期として最も望ましい時期をお答えください。</p> <p>○今回の出店・出展を通じて、北戸田駅周辺にこんなものがあつたらまた出店・出展したいと感じることはありましたか。</p>

効果検証 (アンケート)

空間の
使いこなし

まちで活動する
仲間づくり

取り組みを
知ってもらおう

アンケート調査の目的<まちづくりラボ準備会>

- まちづくりラボ準備会メンバー向けに実施し、社会実験を実現するうえで必要な検討事項・手続きや課題等を振り返ってもらう。
- アンケート結果は、今後、官民連携による主体的な活動を行っていくために必要な体制・ルール等の検討に活かす。

まちづくりラボ準備会メンバー向けアンケート調査 概要

	概要
調査名	まちづくりラボ準備会メンバー向け調査（Google form、アンケート用紙）
配布方法	まちづくりラボ準備会メンバーにQRコードの書いた紙を配付
回答期間	11月23日（土）～12月1日（日）までの約1週間を予定
主な設問	<p>○北戸田駅周辺で実施するウォーカブルの取組み・イベントの開催時期として最も望ましい時期をお答えください。</p> <p>○社会実験の企画から運営までを実施いただいた中で感じた、本社会実験の良かった点または、改善点として、お気づきの点をお答えください。</p> <p>○今回の企画から運営までを通じて、北戸田駅周辺を歩きたくなるようなまちにするために、「こんなものがあつたらいいな」、「ここを改善したほうがいいな」と感じることはありましたか。</p> <p>○【分岐 前問で「はい」と回答の人】あつたらいいものや改善した方がいい点について、具体的に教えてください。 例：未整備の道路の改善、夜間の暗い道、ゆっくりとできる場所等</p>

その他にぎわいを測る指標

- その他アンケート調査以外に、平常時とイベント開催時の変化を見て当日の集客数を把握します。

効果検証 (イベント収支)

空間の
使いこなし

まちで活動する
仲間づくり

取り組みを
知ってもらおう

社会実験の収支検証

- イベントの収支を確認することで今後の活動に必要な経費を把握する機会とし、運営ノウハウを培う。

	内容	金額(予算)	金額(決算)
収入	プロムナード班出店料・出演料の見込み額	78,000円	?円
支出	備品購入費・資材レンタル費	約543,000円	?円
	チラシ・ポスター印刷費		
	準備会昼食代等		
	イベント保険料		
収支	収入-支出 差額はウォーカブル推進業務委託 支援費用にて対応	-465,000円	?円

効果検証 (運営チームの役割)

空間の
使いこなし

まちで活動する
仲間づくり

取り組みを
知ってもらおう

運営チームの役割検討

- 運営チームに必要な役割について検討する。
例) チームの役割分担：リーダー/会計/広報/協力員 など
例) イベント敷地の使用許可手続き など